

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30 年 11 月 14 日

計画の名称	上尾市における安心・安全な水環境の整備		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	上尾市
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		

下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。

計画の成果目標（定量的指標）	①下水道による雨水対策達成率を23%（H25当初）から31%（H29末）に増加させる。 ②合流式下水道改善（貯留管整備）達成率を0%（H25当初）から100%（H25末）に増加させる。 ③下水道管渠における長寿命化計画達成率（第1期分）を0%（H25当初）から58%（H29末）に増加させる。 ④ポンプ場における長寿命化計画策定率を0%（H25当初）から50%（H29末）に増加させるとともに、長寿命化事業を実施する。
----------------	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考								
	当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)									
① 下水道による雨水対策達成率 雨水対策完了済み面積 (ha) / 雨水対策を実施すべき面積 4,003 (ha)	23.0%	27.0%	31.0%									
② 合流式下水道改善（貯留管整備）達成率 整備済み貯留管容量 (m3) / 合流改善において実施すべき貯留管容量 195 (m3)	0.0%	※H25末 100.0%	※H25末 100.0%									
③ 下水道管渠における長寿命化計画達成率 長寿命化対策済み延長 (m) / 長寿命化対策必要延長3,549 (m) (第1期分)	0.0%	17.00%	58.00%									
④ ポンプ場における長寿命化計画策定率及び事業の実施 長寿命化計画策定済みのポンプ場数 (箇所) / 長寿命化計画を策定すべきポンプ場数 6 (箇所)	0.0%	50.0%	50.0%									
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,820百万円	A	1,820百万円	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

事後評価（中間評価）

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
	平成30年11月14日
上尾市上下水道事業審議会条例に基づき、第三者を交えた上尾市上下水道事業審議会にて事後評価を実施	公表の方法
	上尾市ホームページにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
A1-12	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	今泉雨水支線整備事業	管渠 (L=189m)	上尾市						75	
A1-16	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	今泉雨水第2支線整備事業	管渠 (L=270m)	上尾市						114	
A1-13	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	浅間川都市下水路整備事業	開渠 (L=356m)	上尾市						190	
A1-24	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	浅間川雨水第1幹線整備事業	開渠 (L=288m)	上尾市						211	
A1-14	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	上尾駅周辺地区合流改善事業	貯留管 (L=75m)	上尾市						236	合流改善
A1-17	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	汚水	改築	愛宕地区等管渠長寿命化計画事業	計画策定, 管渠改築(L=3337m)	上尾市						248	長寿命化計画
A1-18	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	ポンプ場	その他	吉田下ポンプ場長寿命化計画事業	長寿命化計画の策定	上尾市						0	長寿命化計画
A1-19	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	ポンプ場	その他	五番町ポンプ場長寿命化計画事業	長寿命化計画の策定、ポンプ場の改築	上尾市						0	長寿命化計画
A1-20	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	ポンプ場	その他	尾山台ポンプ場長寿命化計画事業	長寿命化計画の策定	上尾市						0	長寿命化計画
A1-22	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	向山雨水支線整備事業	管渠 (L=484m)	上尾市						192	
A1-23	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	原市雨水支線整備事業	管渠 (L=278m)	上尾市						165	
A1-25	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	第二産業道路雨水整備事業	管渠 (L=696m)	上尾市						286	
A1-26	下水道	一般	上尾市	直接	上尾市	雨水	設置	荅丁目雨水支線整備事業	管渠 (L=272m)	上尾市						103	
											1,820						

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
										合計						
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考	

D 社会資本整備凹地地盤整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する

交付対象事業の効果の発現状況

指標①：雨水対策完了済み面積 (ha) / 雨水対策を実施すべき面積 4,003 (ha) = 1269 / 4003 = 31.7 %
 雨水管等の整備により、浸水対策が図られた地域が921ha (H24年度末時点) から1269ha (H29年度末時点) に増加し、生活環境が向上した。

指標②：整備済み貯留管容量 (m3) / 合流改善において実施すべき貯留管容量 195 (m3) = 195/195=100%
 貯留管整備を行ったことにより、合流式下水道の改善目標である「河川への放流汚濁負荷量の削減」と「未処理下水放流回数の半減」が達成された。

指標③：長寿命化対策済み延長 (m) / 長寿命化対策必要延長3,549 (m) (第1期分) = 3,337/3,549=94.0%
 管渠の改築工事が実施されたことにより、老朽化した3,337mの汚水管渠に対し長寿命化が図られた。

指標④：長寿命化計画策定済みのポンプ場数 (箇所) / 長寿命化計画を策定すべきポンプ場数 6 (箇所) = 0/6=0%
 ポンプ場における長寿命化計画は次期整備計画にて、ストックマネジメント計画として実施することとしたため、本計画では実施しなかった。

II 定量的指標の達成状況

指標① (下水道による雨水対策達成率)	最終目標値	31.00%	目標値と実績値に差が出た要因	市単独事業においても整備を進めたため、進捗が図られている。
	最終実績値	31.70%		
指標② (合流式下水道改善(貯留管整備)達成率)	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	
	最終実績値	100.00%		
指標③ (下水道管渠における長寿命化計画達成率) 達成率	最終目標値	58.00%	目標値と実績値に差が出た要因	平成25年度に管渠調査を行ったところ、管渠の老朽化が進んでいることが判明したことにより、ポンプ場の長寿命化から管渠改築工事を重点的に行う方針へとシフトしたため、進捗が当初より伸びた。 また、残改築工事においては、長寿命化計画が平成31年度までであるため、次期整備計画において、100%に達成する予定。
	最終実績値	94.00%		
指標④ (ポンプ場における長寿命化計画策定率及び事業の実施)	最終目標値	50.00%	目標値と実績値に差が出た要因	整備計画策定後である平成25年度に国土交通省より「ストックマネジメント手法を踏まえた下水道長寿命化計画策定に関する手引き (案)」が出されたことにより、着手予定であった平成26、27年度においては国土交通省の動向を注視するとともに、計画見直し検討を行っていた。平成28年度に新たな補助制度であるストックマネジメント支援制度が創設・運用開始となったため、ポンプ場の改築更新については、ストックマネジメント計画に基づき事業を推進することとし、老朽化管渠の対応として管渠長寿命化計画改築工事を優先したことから、ポンプ場長寿命化については目標値と実績値に差が生じた。
	最終実績値	0.00%		

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

3. 特記事項 (今後の方針等)

今後も次期整備計画に基づき計画的に進めていく。
 ・雨水対策においては、浸水実績により整備が必要な箇所について継続的に行うとともに、新設第二産業道路における雨水整備や区画整理事業の街路進捗にあわせながら整備を行っていく。
 ・改築更新においては、管渠及びポンプ場のストックマネジメント計画を策定し、対象となる下水道施設への対応を計画的に行っていく。

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	上尾市における安心・安全な水環境の整備		
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象	上尾市

上尾市全図

